

# 感染症についてのお知らせ



つながる  
墨田区

墨田区保健所 保健予防課 感染症係 区役所3階  
電話 03-5608-6191(直通) FAX 03-5608-6507

令和2年  
秋号

## 結核について ~咳が止まらない。微熱が続く。それって結核かも?~

9月24日から9月30日まで「結核予防週間」です。  
東京都の結核患者の新登録者数は全国で最も多い状況にあります。  
(平成31年統計 新規登録1,810人/罹患率人口10万対13.0)  
外国出生患者が占める割合は新登録者数の14.1%で、増加傾向にあります。

### < 結核とは >

結核菌という細菌が体の中に入ることによって起こる病気です。

### < 原因と感染経路 >

咳やくしゃみをすると飛沫(しぶき)に含まれる結核菌が空気中で飛び散り、それを他の人が吸い込むことにより「感染」します。

### < 「感染」と「発病」は違います >

「感染」とは、結核菌が免疫によって封じ込められたままで活動していない状態です。「感染した」だけの状態なら、周囲の人にうつす心配はありません。感染後6ヵ月から2年の間に発病することが多く、免疫力や体力が落ちたときに発病することもあります。一生発病しない方もいます。

「発病」とは、結核菌が体内で増えて病気を引き起こした状態をいいます。発病の初期は、咳や痰の中に結核菌が出ませんが、結核の進行に伴い、咳や痰の中に結核菌が排菌され、排菌量が増えると他の人にも感染させるようになります。

### < 症状 >

初期の症状は風邪と似ていますが、咳、痰、発熱(微熱)などの症状が長く続くのが特徴です。また、体重が減る、食欲がない、寝汗をかく、などの症状もあります。さらにひどくなると、だるさや息切れ、血痰などが始まり、咯血や呼吸困難に陥って死に至ることもあります。そのため、早期発見・早期治療が重要です。

### < 治療 >

排菌の有無や体調に合わせ、入院または通院で治療します。治療は一般的に抗結核薬を6ヶ月から9か月間服薬します。

### < 予防のポイント >

#### 予防接種を受けましょう

乳幼児が感染した場合の重症化予防を目的にBCGの予防接種を行います。BCGは生後1歳に至るまでの間に接種します。標準的な接種期間は生後5か月から8か月です。

## 定期健診を受けましょう

成人の方については、結核に限らず様々な疾患の早期発見のために胸部エックス線検査を1年に1回程度受けておくことが大切です。

2週間以上、咳や痰、微熱が続くようなら早めに医療機関を受診しましょう。

## インフルエンザについて

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスによる呼吸器感染症です。通常の急性上気道炎（かぜ）に比べ全身症状が強く出やすいことを特徴とします。

### 感染経路

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによる「飛まつ感染」が主な感染経路ですが、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」もあります。

### 症状

1～3日の潜伏期間の後、38以上の発熱、頭痛、咳、咽頭痛、鼻水、筋肉痛、関節痛などを呈します。おう吐や下痢など消化器症状が見られる場合もあり、子供、高齢の方、免疫力の低下している方などでは重症化して肺炎や脳炎になることがあります。

### 予防のポイント

#### 流行前のワクチン接種

インフルエンザワクチンは、感染後に発症する可能性を低減させる効果と、発症した場合の重症化防止に有効と報告されています。

#### 高齢者インフルエンザ定期予防接種のお知らせ

10月1日から高齢者の方を対象に、季節性インフルエンザの予防接種を実施します。

対象となる方には、9月末に予防接種予診票を発送します。接種を希望する方は実施医療機関へ電話等で申し込みのうえ、接種日当日は、予診票を持参して接種を受けてください。

詳しくは墨田区ホームページをご覧ください。

#### 外出後の手洗い

流水・石鹸による手洗いは、インフルエンザに限らず接触や飛沫感染などを感染経路とする感染症の対策の基本です。また、アルコール製剤による手指衛生も効果があります。

#### 適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度（50～60％）を保つことも効果的です。

#### 十分な休息とバランスのとれた栄養摂取

体の抵抗力を高めるために、十分な休養と栄養摂取を日ごろから心がけましょう。

#### 人込みや繁華街への外出を控える

インフルエンザが流行してきたら、特に御高齢の方や基礎疾患のある方、妊婦、体調の悪い方、睡眠不足の方は、人込みや繁華街への外出を控えましょう。

このお知らせは、東京都感染症情報センター（<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>）の情報及び東京都健康安全研究センターが集計を行った「東京都感染症発生動向調査週報」（<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/epidinfo/>）を基に作成しています。